

笑顔あふれる学校

Smiling School 勝央中



勝央中学校 HP はこちら→ <http://gakuji.town.shoo.lg.jp/shoo-mh/>

勝央中学校だより No,10

令和 5 年 11 月 22 日 (水)

勝央町立勝央中学校長

浦島 毅

TEL : 3 8 - 3 1 4 8

10 月 27 日、生徒総会を行いました。前期の活動報告・会計報告、後期の活動方針および活動計画・予算案等が、審議されました。後期の「生徒会目標」は次の通りです。

令和5年度 生徒会後期活動目標

『継続』 ～自分から意識して続ける～

重点目標：

生徒が同じ方向を向いて活動できるようにするための土台
目指す生徒像：

- 1 いろいろなことを継続して取り組める生徒
- 2 メリハリのある行動ができる生徒
- 3 礼儀正しく落ち着いて生活できる生徒

この目標の設定理由は、シンプルに、できるようになったことを続けたまま、できることを増やしていくためです。「当たり前前のことを当たり前前に行える生徒が増え、その当たり前前の基準が上がっていく」これが、自分たちの集団を、より居心地よくし、前向きに行動できる集団になっていくように思います。まずは、一歩、そして次の一歩とみんなで勝央中としての歩みを続けていきましょう。

【前期生徒会役員の皆さん、ありがとうございました。】

前期生徒会重点目標『習慣』をスローガンに掲げ、当たり前前のことを当たり前前に出来るよう各委員会と連携をとり、落ち着き潤いのある学校づくりに貢献をしてくださいました。寒い冬の日も暑い夏の日も生徒玄関前に立ちあいさつ運動を続けてくださいました。また、美作支部生徒会サミットでは、ホスト校として、発表はもちろん運営にも力を発揮してくださいました。また、集大成となる最大の行事「体育会」では、4年ぶりの一斉開催による縦割りの活動、特に全校で取り組んだロックソーランは、心もひとつになり感動しました。勝央中学校の歴史に新たな一歩を刻みました。ありがとうございました。

【後期生徒会役員の皆さん、活躍を期待しています。】

代替わりした新メンバーによる生徒会がいよいよスタートしました。先輩の功績を引き継ぐプレッシャーもあると思いますが、後期生徒会重点目標『継続』をスローガンに、自分から意識して続けることができる集団を目指して活動していきましょう。2年生の活躍も期待しています。



後期生徒会執行委員

会 長	宮野 綸
副 会 長	小村 理恋
	赤堀 柚花
書 記	板倉 夢依
	下山 愛加
	國政 心優
生活委員長	松本 委音
体育委員長	田中 瑛大
文化委員長	竹元 碧
保健委員長	青木 千波
美化委員長	野上 諒人

【岡山県中学校秋季体育大会】

4日・5日、岡山県下において、岡山県中学校秋季体育大会が行われました。本校からは、柔道部、剣道部、陸上部、男女ソフトテニス部、体操が出場しました。剣道部女子、植月千夏さんが個人第3位、柔道部男子、大谷俊太朗さんが個人第3位、体操竹内琉希さんが、個人総合第3位・跳馬第2位・鉄棒第3位、陸上部竹久桃香さんが200mで第6位と日頃の練習の成果を発揮し優秀な成績を収めました。また、勝負には、嬉しさもあれば、悔しさも必ずあります。その悔しさは新たな目標設定につながり、夏に向けての長い道のりが始まります。みなさんにとって次の公式戦は、来年5月の美勝英総体となります。チームや個人でしっかり目標を立て、冬の練習を頑張ってください。

【保育ふれあい実習（3年）】

8日、3年生の家庭科の授業の一環で町内5つの保育園でふれあい実習を行いました。当日は、絵本の読み聞かせ、遊具やボールでの外遊び、散歩など秋を感じながら、園児とのふれあいで充実した時間を過ごすことができました。園児に頼られる経験は、3年生にとっても自信となったことでしょう。

また、園長先生をはじめ、幼児期に関わった先生方も、中学生の成長した姿に感激し、涙を浮かべていました。応援されることにより、自己肯定感も高まる充実した取組となりました。

【新米をいただきました】

子どもたちに地元のお米を食べてもらおうと、農事組合法人田中営農組合様から、今年収穫したばかりの米を町内の小中学校に寄贈していただきました。いただいた新米は、早速、9日と14日の給食として提供されています。「多くの子どもたちにお米を食べてもらいたい、お米の良さとともに地元の魅力を知ってほしい。」と寄贈をしていただきました。いつも見守り応援をいただいている地域の方、そして保護者の方へ感謝の気持ちをかみしめていただきました。





【勝央町文化祭】

4・5日、勝央町の文化祭が行われました。中学校からは、美術の授業で作成した絵が展示されていました。1年は「Waku Waku オリジナルドリンクバー」、2年は「勝央町にあったらいいな こんな会社（ロゴのデザインを考える）」、3年は「戯画と漫画（一コマまんがに挑戦）」のテーマに沿った作品でした。絵の上手さはもちろん、アイデアのこもった作品がたくさん並んでいました。

【金太郎保護者会】

12日、秋の金太郎保護者会を行いました。保護者・地域の方に参加をしていただき、駐輪場までの坂の落ち葉拾い、校内ロータリー付近の剪定などを行いました。2学期も残り1ヶ月となりました。チーム勝央中で力を合わせてまいります。今後とも応援よろしくお祈りします。

【性教育（3年）】

16日、性教育講演会がありました。講師は、ウィメンズクリニックかみむら院長の上村 茂仁先生をお迎えしました。「自分の生き方を自分で判断するための性教育」と題して3年生がお話を聴くことができました。自分を大切にすること、友だちのために正しい知識を身につけることの大切さを学びました。今後の人生について生き方を考えていくことができる大変重要なお話でした。

【救命救急実習（2年）】

20日、2年生の保健体育の授業で救命救急実習を行いました。昨年勝央中の生徒が、救命活動で表彰された新聞記事を読みました。そんな場面は突然やってきます。その時に、救命救急法を知っていることが、落ち着いた判断につながります。2年生も真剣に取り組むことが出来ました。

【進路説明会（3年）】

17日、3年生保護者の方へ進路説明会を行いました。今年度より公立高校の出願もインターネットを使ったWEB出願になるなど変更点があり、保護者の方へ説明をしました。3年生も受験に向けて頑張っていますが、不安定になることもあるかも知れません。家庭と学校と連携をとり子どもたちの成長を見守っていきましょう。





【職場体験（2年）】

15日～17日の3日間、2年生は職場体験を行いました。今年は町内33の事業所にご協力をいただき、働くことを実体験する貴重な機会となりました。働くことの大変さはもちろんのこと、人のためになる、相手に頼られることから自己肯定感も上がり成長した様子をうかがえました。出発式で話をした「あなたに仕事を頼みたいと思われてこそ本物」、職場体験は終わりますが、学校や家庭の生活の中でも意識して実践してください。

【人権参観日】

10日、各学年で人権参観授業を行いました。1・2年生は、いろいろな差別について班ごとにまとめ発表しました。3年生は、障害を持ちながら頑張る姿が集団を変えていく動画「奇跡のシュート」から、頑張ること・集団の大切さについて、みんなで考えました。当日は95名の保護者の方に参観をしていただきました。ご家庭でも身のまわりの人権についても考えるきっかけにしてください。

【ICTを活用した研修風土づくり】

14日、県総合教育センター主催の標記の研修会が勝央中で行われました。2年1組 社会の授業と授業の研究協議の様子を観ていただきました。ICT機器を活用した研究体制の様子、授業改善に向けて学校として取り組む風土を観ていただきました。生徒も先生も学びに向かう姿が素晴らしいと褒めていただきました。

【学校運営協議会】

20日、第4回学校運営協議会を行いました。今回は各学年団からも参加し、あいさつ等、生徒や学校の様子について、グループの話し合いをしました。いろいろな対策やアイデアを出し合い、今後の教育活動のヒントとなりました。いつも勝央中学校の応援団として見守っていただきありがとうございます。

